

2024年(令和6年)1月21日(日)

## 子供を招待 募金活動 三島のNPO

能登半島の子供を招待するための募金活動をするグラウンドワーク三島のメンバー＝三島市芝本町で



みを想定している。GW三島の渡辺豊博専務理事(73)が小学生時代に暮らした縁から、まずは石川県能登町の子供を招くという。

子供たち40人を招いて2泊3日してもらうには、バス代や宿泊費、食費などで計約100万円が必要という。また、バイオトイレ2基を現地に搬入するには輸送費やクレーン代、工事費で計約200万円が必要という。

渡辺専務理事は「伊豆や富士山周辺には温泉などほっとできる空間があり、心を元気にしてもらえる。長期的な復興の原点になるのではないかと。被災者へのおもてなしへの協力をお願いしたい」と話している。問い合わせはGW三島(0515・9833・0136)。

【石川宏】

能登半島地震で被災した子供たちを招き、富士山周辺のハイキングや三島の水辺の散歩、伊豆の温泉入浴で心を癒やしてもらう計画を三島市のNPO法人、グラウンドワーク三島(GW三島)が企画し、16日から募金活動を開始した。所有するバイオトイレの被災地搬入も予定しており、募金目標は500万円という。

GW三島は東白本大